

日新地区青少協だより



発行
令和8年3月1日
発行責任者
編集責任者
皆川 藤一

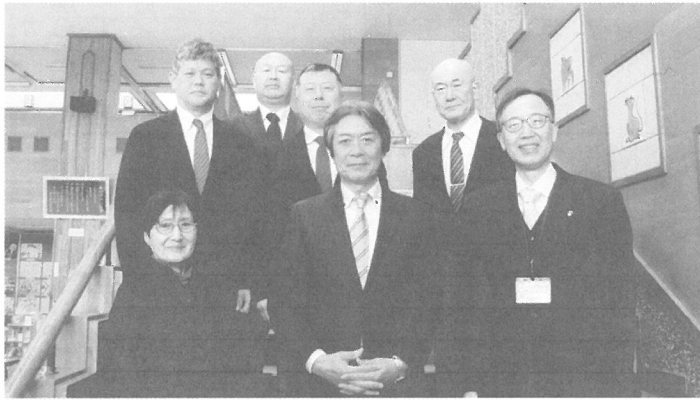
日頃より日新地区青少年育成推進協議会活動にご理解を賜りありがとうございます。この度の作文コンクールを開催するにあたり日新小の児童達と先生方をはじめ父母と教師の会、審査していたいただいた方々には大変お世話になりました。この作文コンクールは二十数年、二世代に渡り続く歴史的にも誇れる行事であり、此れからも大事にして行きたいと思えます。子供達が書いた作文は、普段頑張っている事、我慢している事、家族との出来事、将来の夢等、会津っ子宣言に因んだ事を素直に書かれた個性豊かで優れた作文ばかりです。その中でも特に優れた作文と、想い出深かった学校活動を記載しましたので読んで下さい。此れからも各種団体の方々と協力しながら青少協活動を行っつて参りますので今後とも当会へのご尽力、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

青少年育成推進協議会

会長 皆川 藤一



おめでとう!最優秀賞受賞!!



審査員の面々

あいづっこ宣言 作文コンクール 《最優秀賞》

最優秀賞
ありがとうございます
一年 岡部 里津

わたしは「ありがとう」についてか

んが「ありがとう」といつてくれました。とてもうれしかったです。またやりたいなどおもいました。これからもまい日ちかくの人にもかんしゃしてありがとうのきもちをつたえたいです。

「ありがとう」といつてくれました。とてもうれしかったです。またやりたいなどおもいました。これからもまい日ちかくの人にもかんしゃしてありがとうのきもちをつたえたいです。

最優秀賞
お父さん
ありがとうございます
二年 武藤 百音

わたしが、あいづっこせんげんでえらんだのは、ありがとう、ごめんなさいを言いますをえらびました。理由は、お父さんが、毎日いそがしいなか一人でそうじ、せんたく、しよつきをあらったりわたしのできることを教えてくれたり、いっしょにあそんだりしてくれてありがとうとかんしゃの気もちを言っているからです。お母さんがびょう気でなくなつて、お父さん一人でぜんぶしてくれてありがとうの気もちです。休む時間もなくたまに、わがままも言つてごめんなさいの気もちもいっばいです。わたしがとお父さんもありがとうとお母さんが

ありがとう、ごめんなさいを言いますをえらびました。理由は、お父さんが、毎日いそがしいなか一人でそうじ、せんたく、しよつきをあらったりわたしのできることを教えてくれたり、いっしょにあそんだりしてくれてありがとうとかんしゃの気もちを言っているからです。お母さんがびょう気でなくなつて、お父さん一人でぜんぶしてくれてありがとうの気もちです。休む時間もなくたまに、わがままも言つてごめんなさいの気もちもいっばいです。わたしがとお父さんもありがとうとお母さんが

いない分、わたしがこれからお父さんの手つだいをしてくんしゃのきもちをことばで伝えていこうとおもいました。



最優秀賞
ありがとうございます
いっばいの家
三年 高橋 謙心

ぼくは、いつも家の中でなるべく、「ごめんなさい」より「ありがとう」と言うようにしたいと思つています。そう思っている理由は二つあります。一つ目は、お母さんの手伝いをすると、お母さんから、「ありがとう」と言われるとき、「遊びたいのにごめんね」と言われる時があります。同じことをしているのに、お母さんは忙しくなると、言葉が変わつてしまいます。ぼくはそんな時、お母さんの手伝いをするのは、楽しいので「ごめんね」と言われると、とてもへんな感じがします。「ありがとう」のほうが、ぼくはうれしいです。二つ目は、お母さんの買った物についていつた時に見たこと

です。スーパーで、レジの人が、会計が終わったかごを運んでくれたときがありました。運んでもらったお客さんはレジの人に向かって、「すみません」と言っていました。ぼくはその時も、悪いことをしたわけではないから、「ありがとう」がいいなと思つていました。

ぼくは、ちょっと考えてみました。「ありがとう」と思うときは、やつてもらつて、うれしいなという気持ちとわがわが自分のためにやつてもらつて悪いなという気持ちがあるのだと思つています。そうすると、「ごめんなさい」とか「すみません」と言つてしまうのだから、ぼくはやつてもらつてうれしいという気持ちで伝えたいので、「ありがとう」と言いたいのです。だから、家の中では、「ごめんなさい」より「ありがとう」をたくさん使つて行きたいです。「ありがとう」と言われたほうが、ぼくは気持ちがいいし、また役に立ちたいなと思つています。家の中でぼくが中心になつて、ありがとうを伝えていきたいと思つています。

ぼくは、いつも家の中でなるべく、「ごめんなさい」より「ありがとう」と言うようにしたいと思つています。そう思っている理由は二つあります。一つ目は、お母さんの手伝いをすると、お母さんから、「ありがとう」と言われるとき、「遊びたいのにごめんね」と言われる時があります。同じことをしているのに、お母さんは忙しくなると、言葉が変わつてしまいます。ぼくはそんな時、お母さんの手伝いをするのは、楽しいので「ごめんね」と言われると、とてもへんな感じがします。「ありがとう」のほうが、ぼくはうれしいです。二つ目は、お母さんの買った物についていつた時に見たこと

白虎隊のような強い心で七級合格したい 三年 一条 和輝

「あいづっこ宣言」の最後には、「夢にかつてがんばります」という大切な約束があります。ぼくは今、この言葉を一番大切にしています。

ぼくが一番がんばつていることは、スイミングスクールです。今の目標は平泳ぎで二十五mを泳いで、七級に合格することです。平泳ぎは足の動かし方がむずかしくて、ときどきあきらめたいなと思つることがあります。でも、学校で鶴ヶ城や白虎隊のことにいつて調べたとき、ぼくはとても勇気をもりました。白虎隊のみんなも、ぼくと同じくらいのことから日新館という学校で一生けんめい勉強や運動をがんばつていたと知つたからです。お城の大きな石がきを作つた昔の人も、何度もむずかしいことにちようせんしたのだと知りました。

ぼくの周りには、歴史を教えてくれる先生や、スイミングで教えてくれるコーチなど、尊敬できる年上の人がたくさんいます。

そんな人たちが守ってきた歴史のある会津の町はぼくのじまんです。

ぼくも、会津の先人たちのように、強い心を持って目標に向かって進みたいのです。練習が苦しくてもあきらめずにがんばって、ぜひ七級に合格したいです。「ならぬことはならぬものです」という言葉をわすれずに、夢を叶える立派な「あいづっこ」になります。

最優秀賞
思いやりのやさしい心
四年 野原 彩美

わたしは、あいづっこせんの言の「人をいたわります」について考えてみました。「いたわる」と言う言葉がむずかしく感じたので、「思いやり・親切」の意味で考えてみました。自分に何ができるか考えたり、できていたことはあったか、ふり返りました。

まず、「思いやり・親切」は、どう伝えられるか考えてみます。行動だけではなく、言葉でも伝えることができます。言葉は使い方によって、人をきずつけてしまいます。たとえば、「それはちがうよ」と言うよりも、「わたしはこう思

うけど、どうかな？」と言った方がやさしい感じがします。言い方や声の明るさにも気をつけたいです。

次に、わたしがけいけんしたことです。お母さんと買い物に行ったときセルフレジをしていました。とちやんに「おねえちゃん、これどうやるのかな。」と聞かれました。お母さんもういたけど、わたしが聞かれたんだからわたしが答えないと！と思って、おぼあちゃんの近くへ行きましました。おぼあちゃんにレジぶくろがいるか聞いて、バーコードを通して、お金を入れるところまでいっしょにやりましました。おぼあちゃんは、「本当にありがとうねえ。」

わたしがお店を出るまで見送ってくれました。あんなに感じやされると思わなかったけど、勇気を出して教えてあげてよかったです。お母さんにもほめられて、わたしもいい気分になりました。

るとか、ほめられたいからやるのかではなく、相手を思いやる気持ちを持ってもらいたいんです。思いやりの心で、みんなが笑顔で過ごす毎日がふえたらいいなと思います。

最優秀賞
夕ごはんのしたく
五年 伊藤 光希

私は、調理実習をきつかけに、料理は大変だけど作る事が楽しかったので、家でも何かできないかと考えるようになりました。

お母さんは、仕事が終わって帰ってきてからすぐに夕ごはんをつくるので、大変だなあと思ってた夕ごはんのしたくを手伝うようにになりました。そして、だんだん手伝っていくうちに、「上手だね。いつもありがとう。」と言われるようになってきました。とり肉とじゃがいものいためものをよく作りまします。じゃがいもを洗って皮をむいて、一口大に切るのが私の担当です。お母さんはお肉を切って下味をつけて、フライパンで焼いてくれます。私もいつかお肉を切って、全部一人でやってみたくて、つめたい水で野菜を洗ったり油がは

ねてとても熱くてヤケドしそうになることもあるけど、食べてもらって「おいしい。」と言ってもらえるのが、一番うれしいことがわかりました。

「いつもありがとうございます。あいづっこせんの言の人をいたわります、ができていますね。」と言われた時に自分は、あいづっこせんの言ができていますんだな実感できて、手伝いをするようになったと思います。これからもお手伝いを積極的に取り組みたいです。

最優秀賞
夢に向かってがんばります
六年 星 優志桜

あんなものがあたら便利だな。これを、こうしたらもっと使いやすくなるのにな。今の世の中は、昔の人が作り上げた知恵や工夫を形にし、実用化されたもので便利に生活する事が出来ています。今の生活が豊かなのは、昔の人々の作り上げた努力の結晶だと思っています。

私の夢は、発明家です。人々の役に立つ様な便利な道具や生活に生かせる物の発明をしたいと思っています。そのためには、

今から勉強をたくさんして、日々の生活でどんなものがあれば便利か必要かを考えていかななくてはなりません。毎日の何気ない動作も、たくさんヒントに結び付くと思っています。

でも、実際に何を形にしたら良いか、今のところヒントはありません。そのため、発明家の夢をあきらめようとも何度か思いました。その夢をあきらめない様にしてくれたのは、私の祖父の姿でした。

祖父、78才です。78才であっても、パソコンに強く、私にプログラミングを教えてください。また、英語も得意で、私に、よく英語で話しかけてきます。今は、韓国語を勉強している様です。そんな祖父の姿を見て、学ぶ事に年れい関係ないと思いましました。また、何事にもあきらめずに、やり続ける事の大切さを学びました。祖父が私によく使う言葉は、「何事も楽しく、あきらめずに最後までやってみろ、そうすると何でもできる。」

に、あきらめず、毎日、こつこつとやり続けられる強い忍耐を持ち続けます。世界中の人々のお役に立てる様に。

最優秀賞
あいづっこ宣言
作文コンクール
《優秀賞》
ひきょうな
ふるまいをしません
一年 みうら あやと

ぼくにはよわいところがたくさんあります。しゆくだいをやらずにゲームをします。おねえちゃんとケンカするとひどいことばをいいます。

おおかさんにおこられるとなにもかまいません。まだまだたくさんあります。こうしたいわけじゃないのに、いつもおなじことをしてしまっています。でも本当のぼくにはつよいところもあります。ありがとうございます。じかんが過ぎていきます。じかんが過ぎていってもごめんなきいをいいます。かっこいいおまわりさんになりたいので空手をがんばっています。いとところをほめられ

ると気分がよくてうれいきもちになります。だからぼくはもつと本当のじぶんをふやしていききたいです。つよくなつてよわいじぶんにかちたいです。

がまんをすることにはかたんにはできないけれど、できることからやっていきま

最優秀賞
ありがとう
ごめんなさい
一年 わたなべ あおい

ぼくは、ようちえんのときに、かぞくがいの人へあいさつすることがにがてでした。もちろんありがとうやごめんなさいはなすこともにがてでした。でも小学校に入学して、すこしづつあいさつができるようになった。それがうれいになりました。それは、小学校であいさつする人たちがたくさんいたからです。ありがたうとごめんなさいとはなすこともふえました。人にきもちをつたえることは、むずかしいけれど、これからはたくさんの人にきもちをこぼすことをしたいです。

わたしは小学校に入って「あいづっこせんげん」を学びました。はじめはむずかしくて何を言ってるのか分かりませんでした。おぼえるのでせいいっぱいでした。夏休みや冬休み作文のときに調べてみて少しずつ分かってきました。当たり前のこと、大切に思いました。調べていくとむかし

わたしが
おもうこと
二年 佐藤 瑞波、

わたしは小学校に入って「あいづっこせんげん」を学びました。はじめはむずかしくて何を言ってるのか分かりませんでした。おぼえるのでせいいっぱいでした。夏休みや冬休み作文のときに調べてみて少しずつ分かってきました。当たり前のこと、大切に思いました。調べていくとむかし

わたしは小学校に入って「あいづっこせんげん」を学びました。はじめはむずかしくて何を言ってるのか分かりませんでした。おぼえるのでせいいっぱいでした。夏休みや冬休み作文のときに調べてみて少しずつ分かってきました。当たり前のこと、大切に思いました。調べていくとむかし

賞 だいじなこぼし
二年のはらるい

あいつっこせん言ひで、ぼくが気をつけていることと、もつとがんばりたいことを考えてみました。

気をつけていることは、ありがとうを言うことです。たすけてもらった時や、何かもらった時、たぐさんつかっていません。ありがとうはみじかいことばだけども、ぼくも言われたらうれしいし、言われていやな気もちにもありません。

がんばりたいことは、ごめんなさいを言うことです。言うのは少しゆう気がいいります。なぜかという、自分がわっていることを分かっていないからです。お姉ちゃんとかけんかをして、ぼくがわるくても、ゆるしてもらえなかつたらいやだなとこわくなります。でも、いっしょにあそびたくてあやまつたら「いいよ。いっしょにあそぼう。」とゆるしてくれました。ずつといやな気もちでないように、早く言うことがだいじだと思いました。

しました。おぼえてごうかくしたからもういいやという気もちではダメです。ありがとうとごめんなさいで、みんながなかよくいられたらいいなと思います。

賞 夢にむかって
がんばります
三年星 優奈

わたしは、学校のじゅ業で野口英世記念館へ行った時、とてもきょうみをもちました。

野口英世は、わたしと同じ会津生まれで有名になった人なので、小さいころの生活や、どういう研究をしていたのか、とても気になりました。

野口英世についてもっと知りたくなり、わたしはもう一度両親に野口英世記念館へつれていってもらいました。

野口英世は子どもころに左手に大やけどを負いました。しかし努力して医者になる夢をかなえた人で、黄熱病の研究や千円札のしようぞうになった人です。

一生けんめい勉強や研究をしていて生まれてからの生活が分かり、わたしも野口英世のように夢にむかってがんばりたい

賞 がまんする事と
しない事
三年 飯塚 陽菜

わたしは、保育士になることです。保育士になりたいと思っただけじゃなく、通っていた保育園の先生がとても楽しそうにしていたり、園長先生がわたしに優しく声をかけてくれたことです。

わたしには、弟が二人います。とても元気で、時々おこっしてしまうこともあり、さすがに保育士になるために優しくするようにはしています。

一番下の弟はまだ一才なので、ミルクあげたりごはんを食べさせる練習もしています。

これからは、学校の勉強はもちろん、大好きなピアノの習いごとががんばっていきたいと思います。もし分らないことがあったら、先生や両親に聞いたり、自分で調べたりして、分かるまであきらめません。

もし、むずかしいことやできないことがあっても少しづつ練習してできるようにしたいです。

夢はすぐにはかなわないかもしれませんが、でも毎日小さながんばりをつづけて、夢に近づいていきたいと思います。

賞 作家になりたい
四年 岡部 希美

ばんをゆずったりする事はがまんしますが、お父さんお母さんにあまえる事は、がまんしないようにします。そうする事で、前よりも妹たちで、やさしくする事ができてひつようながまんができるようになると思います。

「やったー」私の書いた本が、売れて売れて売れまくった。どこの本屋でも完売。おかげで私は大金持ち。五十億円もするお城のような家に住み、テレビに出てインタビューに答えている。家に帰ったら、ファンレターがじゃんじゃん届く。もう最高と思ったら目が覚めた。夢だったのか。でも本当にそんな事になればいいな。

私の夢は、作家になる事。家にはたくさん本があるし、おばあちゃんの家に行っておばあちゃんが色々な本を読んでくれるのを聞いて、学校の図書室でも、ならんでいる本を選ぶときはとてもワクワクする。それに集

中できるから私は本が大好き。だから、私は読み出した止まらなくなり、自然と本の世界に引き込まれる本を書き、色々な人に感動を届けたい。

私は、ようち園のころから、『にんぎょとばら』という海の中の話や『ひみつの中の宝さがし』という犬と人間がいっしょに宝をさがす話などたくさんのお話を聞いて家族から

賞 ひきょうな
ふるまいをしません
四年 高橋 麗心

「ひきょう」という、うそをつく、人のいやがることをするといことが頭に浮かんできます。私に

は、当たり前前にできていることだと思いません。しかし、あいつっこ宣言の「ひきょうなふるまいをしません」という意味はさらに意味を広げて、常に相手の立場になって考えて「自分さえよければ」という考えにならないようにすることだと考えます。だから、私はこのあいつっこ宣言を一番大切にして、家の中で家族の立場に立って考えるようにしています。

私には一才の弟がいます。とてもかわいのですが、いたずらばかりしているし、なんでも食べてしまうのでいつも見ていなくてはいけません。でも弟は悪いことをしているつもりは全くなくて、ただ遊んでいて、ただ遊んでいて、ただ遊んでいて、私一人です。私も一人で遊びたいと思うこともありますが、なるべく弟と遊ぶようにしています。弟と遊んでもきげんがよくありません。母はごほんの準備、せんとく、そうじなど家の仕事ができるのでとても助かると言ってくれます。父も仕事ができます。もう一人の弟も、自分の好きな遊びがで

きます。「自分さえよければ」という考えをなくすと、家族全員が自分のやりたいことや、やらなければならないことができません。さらに、私にとつては、弟のたを思っ始めたことが、だんだんと弟が喜んでくれたり、笑ってくれたりする顔が見たくて、楽しくてしかたがありません。

相手の立場に立つことは、相手のことばかりでなく、相手や自分の周りの人にも、よいえいきよがあると思います。私が弟のことを考えることは、弟だけでなく家族全員によいえいきよが起きます。私も、かわい

い弟の笑顔を見るために、今日もたくさん弟と遊びます。

賞 家でのあいつっこ
宣言の取り組み
五年 千葉 心菜

私の家では、常にあいつっこ宣言の「ありがとうごめんなさいを言います」を心がけています。物を拾った時など、自分にとつてうれしい事をしてくれたい時に感謝を伝える、「ありがとう」、ぶつかってしまった時など、まちがった行動をしてし

まい、相手を傷つけてしまった時の「ごめんなさい」は、とても大切だと思います。私や家族がなぜ、それを大事にするかは、二つ理由があります。

一つ目は、自分が何かしてあげたり、いやな事をされたりした時に、「ありがとう」や「ごめんなさい」がないと、少しいやな気持ちになるからです。私は、物を貸した時に「ありがとう」の一言がなく、少しおどろいた事がありました。ぶつかられた時、相手は気づいていなかったとしても、「ごめんなさい」の一言がないと、「きらわれているのかな。」と少し不安になったりもします。

しかし、逆を言うと、「ありがとう」や「ごめんなさい」のたった一言でうれしかったり、おたがいすっきりした気分になったりします。たった五、六文字なんだから、言わないメリットはないだろう、という考えがあります。

二つ目は、人として当たり前な事だからです。私が四年生のころ、学年では「当たり前」の事を当たり前にする「がみんな」で取り組む目標でした。それは、四年生の目標ですが、五年生になった今でも大切にしています。

す。日々、あいさつする事、はきものをそろえる事など、当たり前をやっている事の中に、「当たり前」に「ありがとう、ごめんなさいを言う」が入ったら、家族の誰もが、そして世界の誰もが幸せにくらせるのではないかと思えます。

賞 ありがとう
ごめんなさいを言います
五年 二瓶 心翠

わたしは、「ありがとうごめんなさいを言います」ということについて考えてみました。理由はいつも家や学校でありがとうやごめんなさいは大切だと教えられて、くわしく知りたいと思っただけです。そこで、まずありがとうやごめんなさいを言うてどのような効果があるのか調べてみました。

うやごめんなさいを言えば、けんかにならない」と教えられました。それを聞いて、わたしはちゃんと家で言えているだろうかと思ひ返し、反省しました。何を反省したかというと、わたしは、最近姉とけんかをしていたことです。先生から聞いたありがとうやごめんなさいを言えていなかったからです。だから、これからありがとうやごめんなさいを素直に言えるように二つ目標を立てました。

一つ目は、ちょっとしたことでもありがとうやごめんなさいを言うことです。ちよっとしたことでも言うことで、自分も相手もいい気持ちになるからです。

賞 気象予報士になりたい
六年 皆川 真優

私は、毎朝起きるとその日の天気を見た朝食ではお天気のキャスターの天気の説明を聞いたりする習慣があります。

八月に、お天気キャスターは「なぜ今週は特に暑いのか」という説明があり、確かにスマホで気温を見るとその週の気温は高かったです。お天気のキャスターは、「日本の真上に高気圧があり、高気圧は空気が下へ行くため熱が上ににげられないから。」と説明していました。私は、理由に面白く感じました。

は風向が北西、暖かい日は風向が南東になっており、前線や低気圧、高気圧の位置が分かるようになりました。その結果、雨や雪が降ったときどんな前線が通ったのか予想できるようなになりました。その予想がお天気キャスターの説明と当たると嬉しくなります。また、予想と当たらないこともありますがそれは、一つ気象について知識が深まります。そのため、失敗して「こういうことだったんだ。」と思ひ勉強しています。

賞 がまんは自分の自信となる
六年 小山 莉奈

私は毎年異なるあいつっこ宣言について、自分の生活を振り返ってききました。小学校最後の今年「がまんをします」です。毎日の生活で、がまんをしないことはたくさんあります。しかし、私は二学期に経験した出来事で、がまんの大切さを感じました。

作文が賞に入り、福島市で行われる表彰式で発表することになりました。母には毎日練習しなさいと言われましたが、賞に入ることが嬉しく、ほとんど練習せずに表彰式を迎えました。知らない人だらけの表彰式ではずかしくなりました。私は、暗い表情でぼそぼそと発表してしまいました。両親に、もっと明るい表情で発表してくれれば良かったと注意されました。せっかくの嬉しい気持ちで、どんよりとした気持ちになりました。

その翌月、今度は仙台市で行われる英会話スクールのスピーチコンテストに出場できることになりました。私は表彰式での反省を生かし、本気で練習しました。練習中、出場したくないとか遊びたいという甘えを一生懸命がまんしました。自信をつけて迎えた当日でしたが、発表順が最後で、またきんちょうしてしまいました。しかし、先に発表した子達の堂々とした姿に、私も自信をもらい、最高のスピーチをする事が出来ました。結果は優勝。作文コンクールでどんよりしていた気持ちが、晴れやかな気持ちに変わりました。

私は、人前で発表するとき感じたはずかしい気持ちや、練習中に感じた甘えたい気持ちはがまんすること、自分の自信につながること、学びました。これからも、自分で決めた目標に向かう時、途中で投げ出しそうになることがたくさんあると思います。そんな時、がまんは自分の自信となることを思い出し、自分で自分を励ましたいです。

賞 たくさんのありがとう
六年 手代木 稜杜

ぼくは、べんきょうがとくいでないし、わからないこともたくさんあります。べんきょうができるようになってからもすぐにわすれてしまい、またやりなおしです。ぼくは、みんなみたいにべんきょうができない、何をやってもうまくいかない、いなくてもいいんじゃないかなと思うこともありましたが、そんなときぼくの先生は、先生は、いつも話してくれませんか。ぼくは、行事になると心配なことがいっぱいあります。

「やりたくないな。」などと不安になってしまいます。そうすると先生は、ぼくのか心配ごとは何なのか話を聞いてくれたり、どうしたら心配ごとが小さくなるか、いっしょに考えてくれました。そして、「だいたいぶだよ。」とやさしく言ってくれました。先生に、「だいたいぶだよ。」と言われるとなぜだか心配が小さくなり、みんなといっしょにできるような気持ちになっていました。そして、ぼくは行事を休まずに出ることができました。先生がいなかったら、休んで出れなかったかもしれない。先生のありがとうを言いたいです。

ぼくは、先生みたいにべんきょうをおしえたりできないけれど、先生がぼくに言ってくれた「だいたいぶだよ。」というまほうのことばを困っている人に言ってみようかなって思っています。ぼくにもできることがあると思わせてくれてありがとう。ごきげなよう話をしてくれませんか。ぼくは、行事になると心配なことがいっぱいあります。

「大成」の精神を受け継いで

会津若松市立第三中学校 校長 伊達 東

「大成」とは、本校の校是であり、生徒玄関近くの記念碑だけでなく、校舎の様々な場所に掲示してあります。意味としては「知識や理論ばかりの人になることなく、それを実践できる人間形成が大切」とされています。本校ならではの精神です。

毎年行われている校内文化祭も「大成祭」、体育館も「大成館」としており、生徒たちは校是「大成」のもと、充実した学校生活を送っております。

また、社会的変化の大きい時代、生徒一人一人の将来に大きく関わる校長としての責任の重さも感じています。

生徒たちにどのような力を身に

付けさせることが必要なのか。どのような関わりをすれば、生徒たちの豊かな生活につながるのか、など。もちろん学校だけの問題でないこともわかっています。自分の将来は生徒自身で切り拓かねばならないことも。だからこそ、地域と一緒に生徒の成長を支えることが重要であると認識しています。

日新地区青少年育成推進協議会の皆様には、本校で毎週火曜日に朝の挨拶運動を展開していただき、大変有り難く思っております。皆様と連携を深めながら、大成の精神を受け継いだ生徒を育てて参りたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

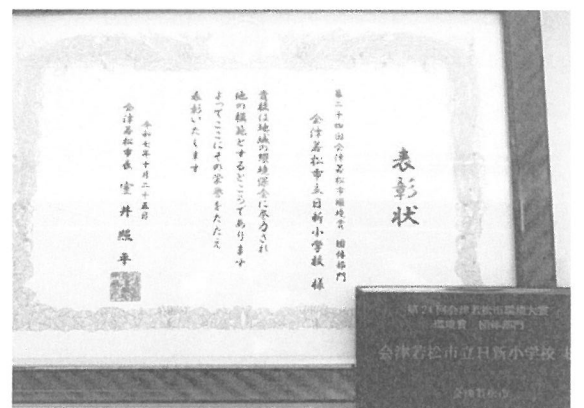
「2つの受賞から」

会津若松市立日新小学校 校長 岩淵 邦雄

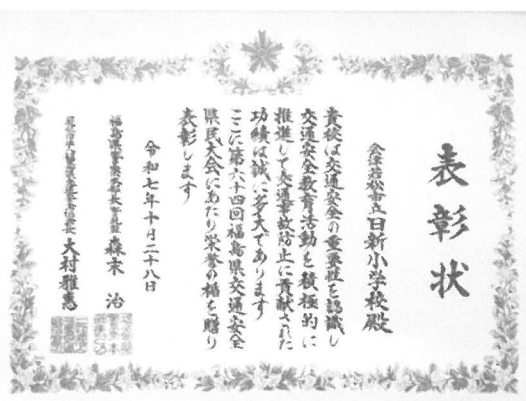
子どもたちの活躍と地域の素晴らしさを実感できる大きな賞を2ついただきましたので、ご紹介いたします。

1つ目は、会津若松市長からいただいた「会津若松市環境賞」です。市では、日ごろから積極的に環境にやさしい取り組みを行なっている個人や団体、事業所を毎年表彰しています。本校は、エコボランティア委員会が、全校生に節電、節水、ごみの分別を呼びかけ、積極的に取り組んでいます。また、栽培委員会が、地域からいただいた花の苗を、プランターや花壇に植えて、緑化活動に努力していることも評価されました。

2つ目は、福島県警察本部長からいただいた「福島県交通安全優良学校賞」です。福島県では、長年にわたり交通安全教育や児童・生徒の事故防止に尽力し、他の模範となる学校を毎年表彰しています。本校は、誰一人交通事故に遭うことなく、班長・副班長が、責任を



もって、下級生の安全を守りながら集団登校をしています。また、地域の見守り隊の皆さんが、通学時の危険を予測し、事故を未然に防いでくださっています。こうした安全体制が評価されました。



日新地区は、子ども達のために学校・家庭・地域が一体となって支えている地域です。この温かな関係の中で育った子ども達は、故郷への感謝や地域に貢献しようとする心情が芽生え、地域を支える担い手に育つのではないのでしょうか。



賞

あいづっ宣言作文コンクール入賞者

【最優秀賞】

【優秀賞】

- 一年 岡部 里律
- 二年 武藤 百音
- 三年 高橋 謙心
- 三年 一条 和輝
- 四年 野原 彩美
- 五年 伊藤 光希
- 六年 星 優志桜
- 一年 三浦 綺心
- 一年 渡部 蒼大
- 二年 佐藤 瑞波
- 二年 野原 琉生
- 三年 星 優奈
- 三年 飯塚 陽葵
- 四年 岡部 希美
- 四年 高橋 麗心
- 五年 千葉 心菜
- 五年 二瓶 心翠
- 六年 皆川 真優
- 六年 小山 莉奈
- 六年 手代木 稜杜

【学校長賞】

- 一年 長谷川 瑠依
- 二年 湯田 麗亜
- 三年 齋藤 凜玖
- 四年 倉本 瑛斗
- 五年 佐藤 玖優
- 六年 菊地 道心
- 一年 板橋 知裕
- 二年 岡崎 永茉
- 三年 長谷川 こころ
- 四年 古山 瑞稀
- 五年 紀國 琳音
- 六年 三浦 結唯

【PTA会長賞】

- 一年 小泉 慶斗
- 二年 保志 歌那
- 三年 小原 圭悟
- 四年 佐竹 琉空
- 五年 猪瀬 愛梨
- 六年 目黒 光姫
- 一年 伊藤 大志
- 二年 小山 凌旺
- 二年 武藤 幸也
- 三年 鈴木 愛梨
- 四年 手代木 陽葵
- 五年 坂内 真紘
- 六年 吉田 華望
- 六年 木原 響也

【体育連盟会長賞】

- 一年 眞田 笑愛
- 二年 米田 茉生
- 三年 一ノ瀬 凱
- 四年 二瓶 心夢
- 五年 遠藤 優芽
- 六年 浅井 咲華
- 一年 伊藤 大志
- 二年 小山 凌旺
- 二年 武藤 幸也
- 三年 鈴木 愛梨
- 四年 手代木 陽葵
- 五年 坂内 真紘
- 六年 吉田 華望
- 六年 木原 響也

【青少年育成推進協議会会長賞】

- 一年 伊藤 大志
- 二年 小山 凌旺
- 二年 武藤 幸也
- 三年 鈴木 愛梨
- 四年 手代木 陽葵
- 五年 坂内 真紘
- 六年 吉田 華望
- 六年 木原 響也



【1年間の思い出】



4月7日 入学式



4月18日 一年生を迎える会



5月9日 3年生野口英世記念館見学



5月19日 インターナショナルスイミング
スクールでの水泳学習



6月3日 6年生の修学旅行で野球観戦



6月6日 自然体験学習



7月1日 御姥尊でのダンスクラブ発表



10月12日 運動会



10月12日 運動会に
大林素子さんが登場



10月25日 学校で遊ぼう



11月8日 すずかけ学習発表会



11月27日 プログラミング学習



12月18日 おもちゃフェスティバル



令和7年3月4日
同窓会入会式



1月28日 スキー教室

あいづっ子宣言

- 一人をいたわります
- ありがとうごめんなさいを言います
- がまんをします
- ひきょうなるふるまいをしません
- 会津を誇り年上を敬います
- 夢に向かってがんばります

やっつはならぬ
やらねば
ならぬ
ならぬことは
ならぬものです



令和7年2月5日
交通指導員感謝の集い



2月7日 日新プレールーム
閉講式 皆勤賞